

東日本大震災に伴う東北地方無料措置後(1ヶ月)の状況について【速報】

東日本大震災による被災者支援及び当面の復旧・復興支援として、平成23年6月20日より開始された東北地方無料措置1ヶ月後の状況についてお知らせいたします。

1. 断面交通量の状況（別紙－Ⅰ）

無料措置後（4週目）の主な断面交通量は、東北道の仙台南IC～仙台宮城IC間で日平均54,700台/日、措置前に比べ1.3倍に増加、常磐道の水戸IC～那珂IC間で日平均51,300台/日、措置前に比べ1.6倍に増加

2. ICの利用状況（別紙－Ⅱ）

無料措置後（4週目）の無料措置対象エリア内のICの出口交通量は、日平均50.8万台で、措置前に比べ1.2倍に増加、また、東北道の仙台宮城ICでは日平均15,100台（内無料措置車9,600台）で、措置前に比べ1.3倍に増加

3. ETC利用率（別紙－Ⅱ）

無料措置後（4週目）の無料措置対象エリア内のETC利用率は、24.0%で措置前に比べ49.0ポイント減少

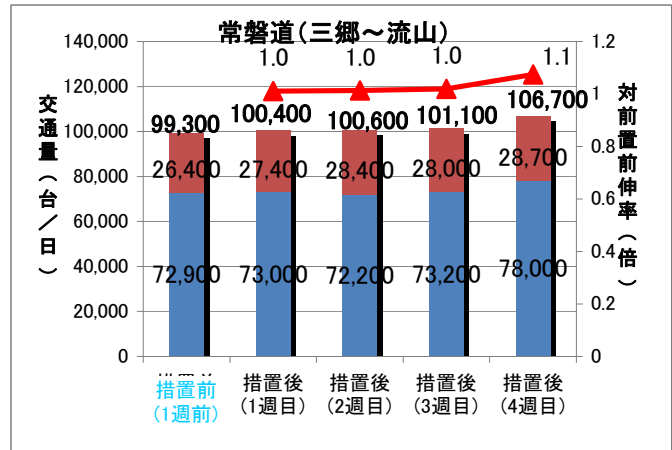
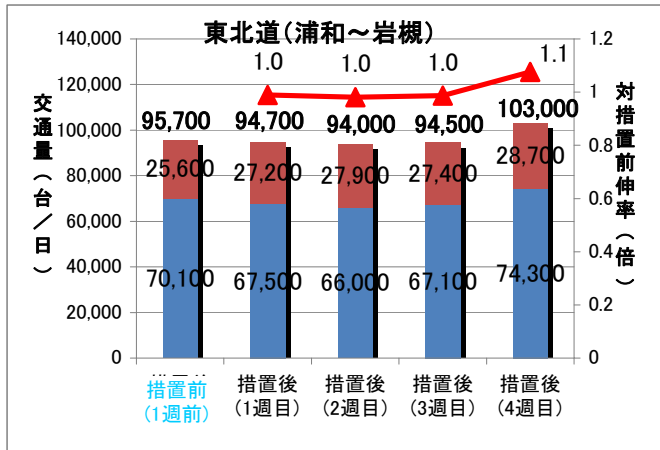
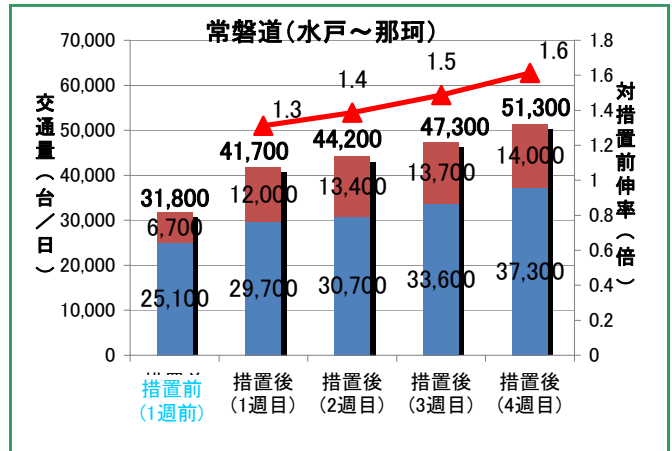
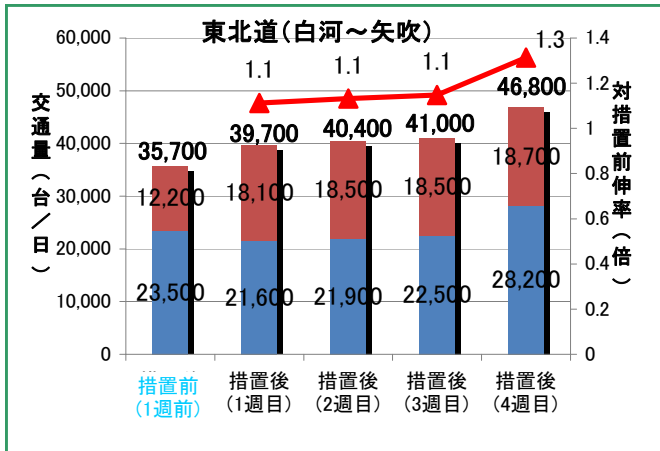
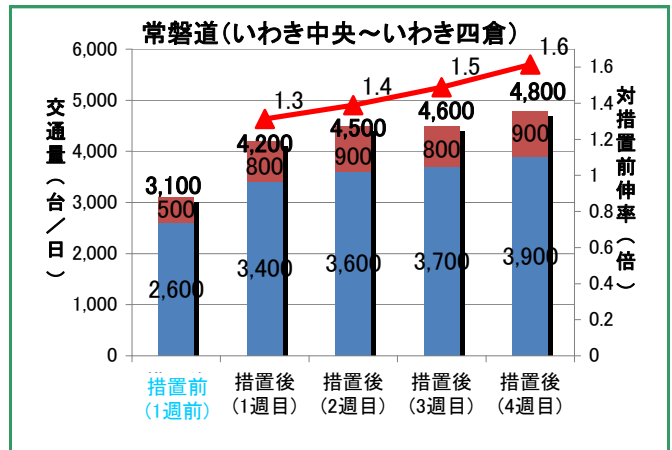
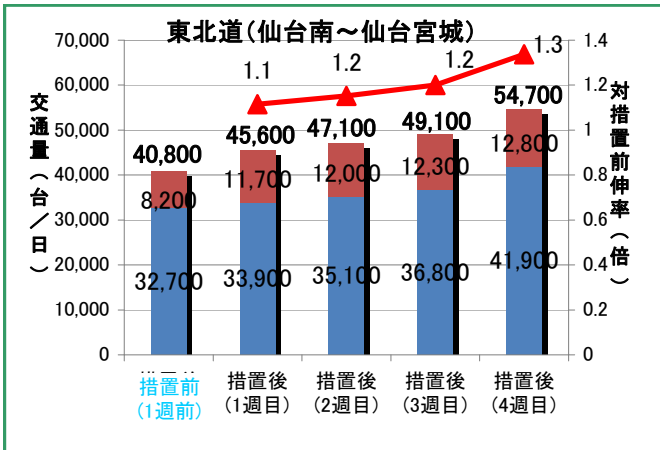
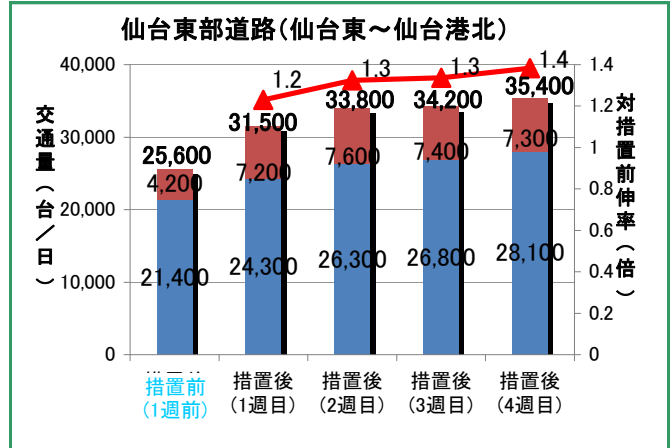
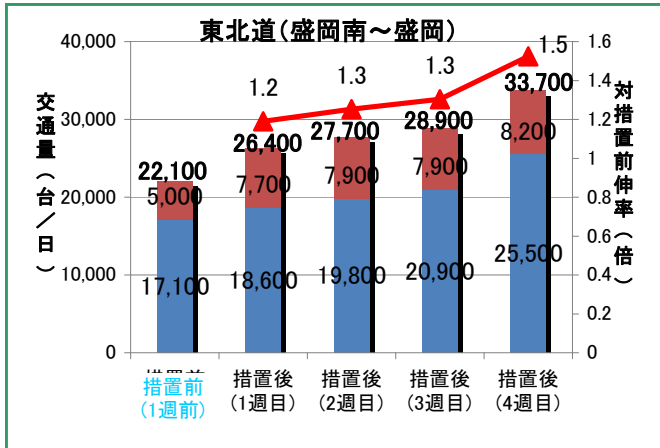
4. 渋滞の状況（別紙－Ⅱ）

無料措置後（4週目）の渋滞の状況は、料金所において日平均27箇所が発生し、そのうち本線におよぶ渋滞は、日平均7回発生、措置後1週目の渋滞状況と比べると料金所の渋滞は1箇所、本線の渋滞は2回減少

【補足】別紙Ⅰ、Ⅱ

※開始前：6/12～18 開始後（1週目）：6/20～26 開始後（2週目）：6/27～7/3
開始後（3週目）：7/4～10 開始後（4週目）：7/11～17

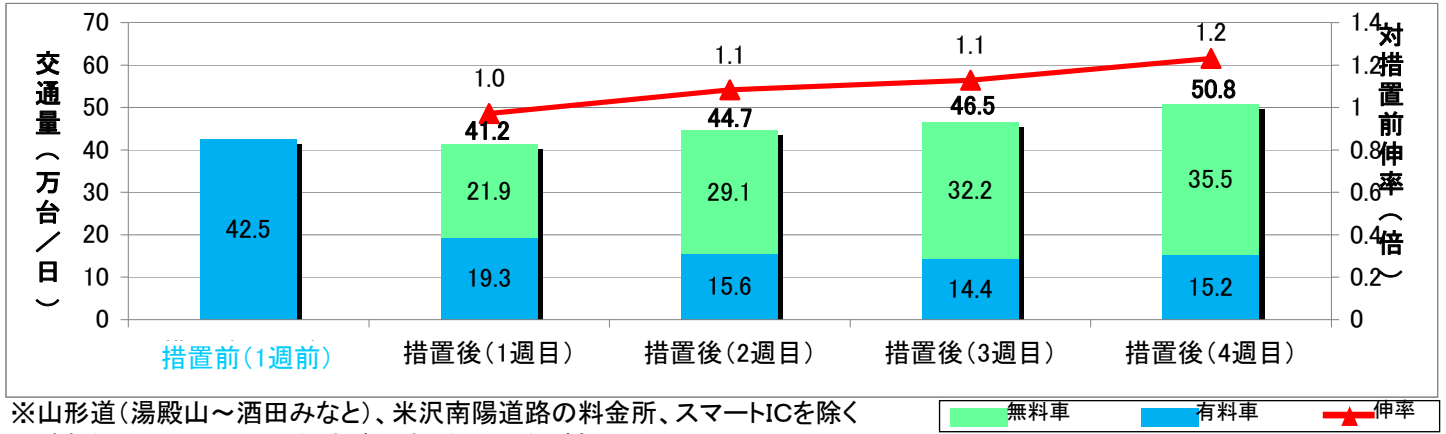
断面交通量の推移(代表IC間)



※データはトラカンの速報値、緑枠は無料対象エリア内
 ※端数処理の関係により合計が一致しない場合がある

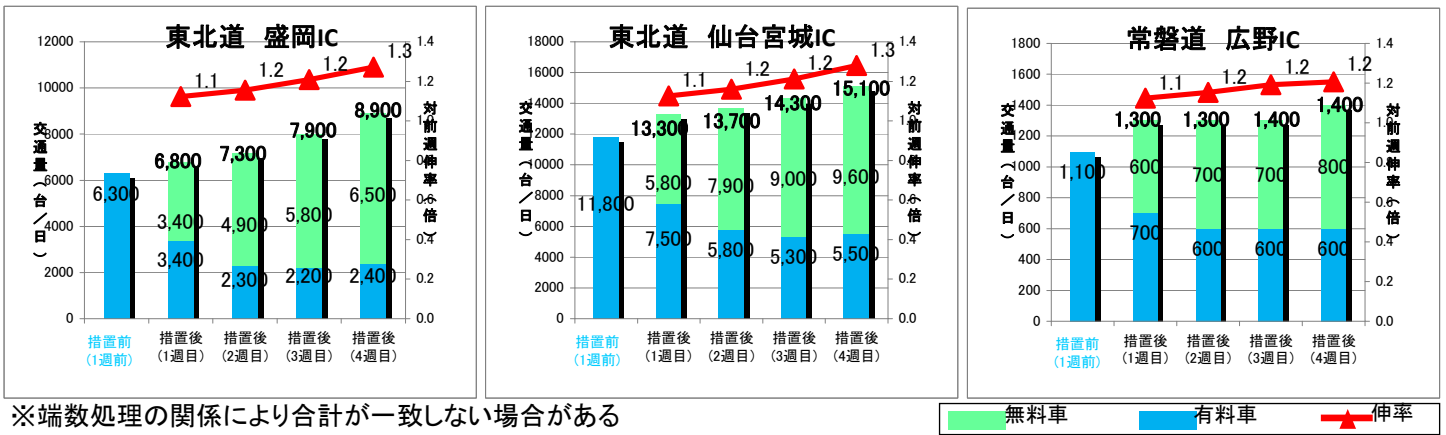


IC出口交通量の推移(無料措置対象エリア内の料金所)



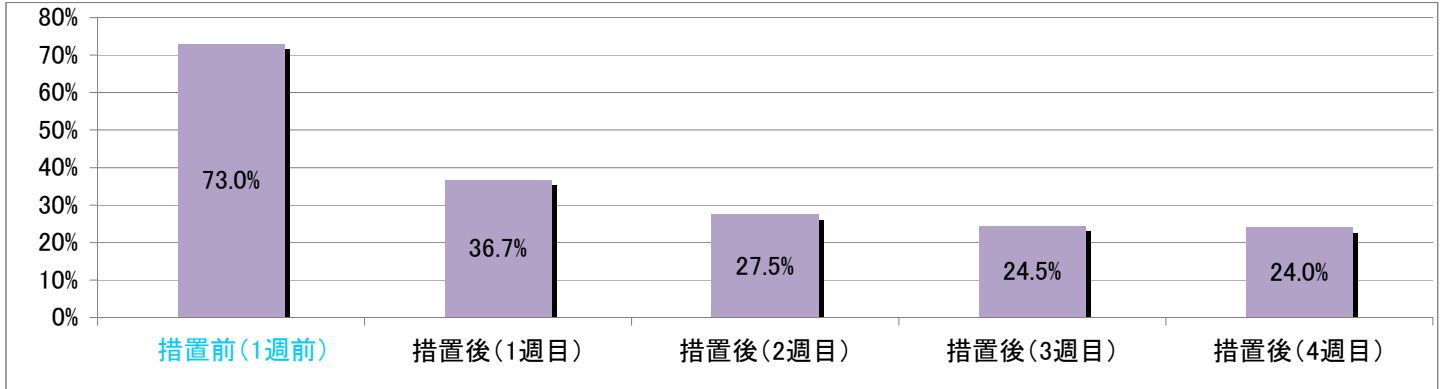
※山形道(湯殿山～酒田みなと)、米沢南陽道路の料金所、スマートICを除く
 ※端数処理の関係により合計が一致しない場合がある

IC出口交通量の推移(代表IC)



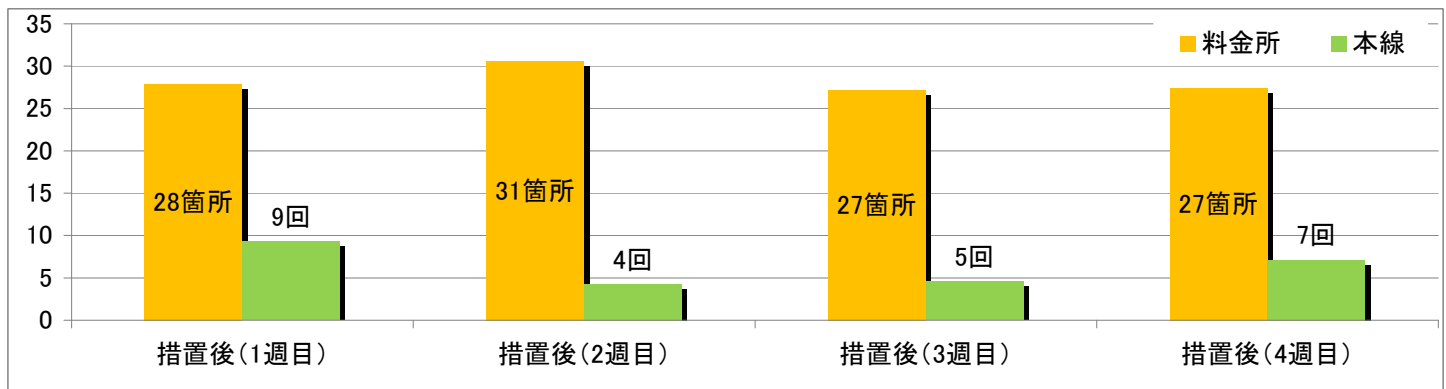
※端数処理の関係により合計が一致しない場合がある

ETC利用率の推移(無料措置対象エリア内の料金所)



※山形道(湯殿山～酒田みなと)、米沢南陽道路の料金所、スマートICを除く

料金所及び本線における渋滞状況の推移(無料措置対象エリア内)



※料金所の渋滞は料金所広場を超える渋滞をカウント、本線の渋滞は40km/h以下で1km以上をカウント